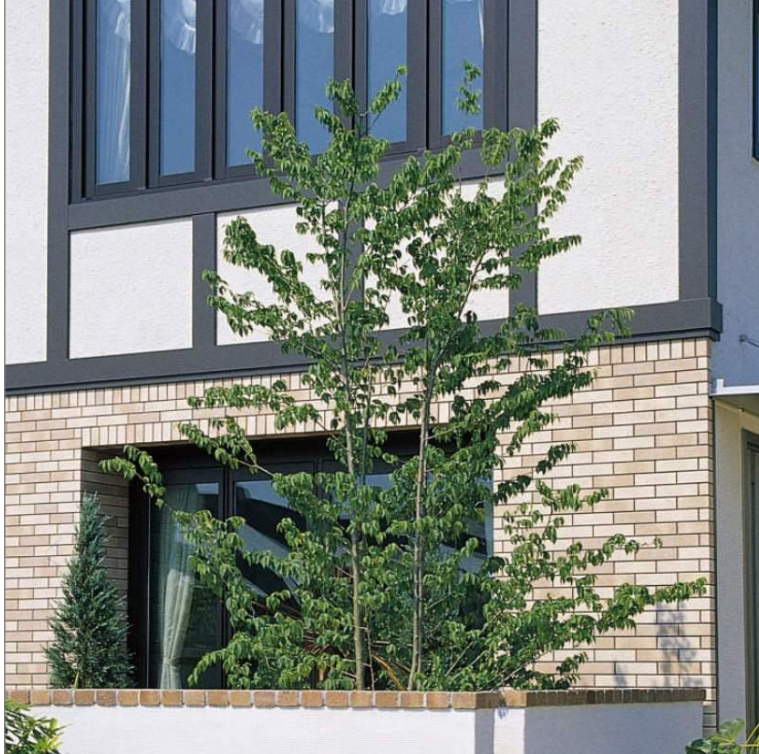


落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 カバノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

自然樹形が、美しいことから雑木風の庭によく使われる。初夏に垂れ下がる果穂の形を、注連(しめ)縄に下げられる四手(しで)に見立てた命名。若い枝葉には白い毛が多いことから別名シロシデあるいはソロとも呼ばれる。東北地方中部以南の雑木林によく自生している。



Memo

四手とは、紙垂とも書く。玉串やしめ縄に垂らす紙のこと。紙の数により二垂、三垂、四垂がある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期				■ (花は目立たない)								
果	実						■						
黄	葉											■	
施	肥	(大木になるので施肥は控える)											
剪	定	■					■						■

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○				○	○	

ポイント


庭木として利用する場合、根付くと大きく育つため施肥は控える。高さを止める場合、幹が太くなってからの強剪定は美観を損なう。

剪 定

根付くと、良く繁茂するので、肥料は痩せ地でない限り不要。枝抜き剪定にて自然樹形を生かしたい。切り揃えるような剪定をすると樹形の良さが損なわれる。

病虫害

病虫害は少ないが、まれにテッポウムシ(カミキリムシの幼虫)が幹に穴をあけることがある。

呼べる鳥  [イカル](#)・[カワラヒワ](#)・[シメ](#)